

市議会だより

平成27年(2015年)2月1日発行
発行 習志野市議会
編集 議会報編集委員会
住所 〒275-8601
習志野市鷺沼1丁目1番1号
電話 047(453)9232
FAX 047(453)7767
メール gikai-2@city.narashino.lg.jp

新庁舎建設工事契約 可決 88億4520万円!!



表紙写真募集!

市内で撮影した風景、
イベント等の写真で表紙を
飾りませんか?
応募方法等について、
詳しくは
市議会ホームページを
ご覧ください



七草マラソン大会 (1月11日(日) 第七中学校) & 成人式 (1月12日(祝・月) 習志野文化ホール)

習志野市議会

検索

平成26年12月定例会が、11月21日から12月19日までの29日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された議案24件が審議され、全ての議案が可決・同意となりました。

また、議員が提出した発議案が6件、陳情については11件が審議されました。

市政に対する一般質問は、24人の議員が6日間にわたり行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

主な内容

	ページ
定例会の概要	2
一般質問	3~6
議決結果一覧表	7~8

12月定例会 可決された主な議案

議案第66号 工事請負契約の締結について（習志野市新庁舎建設工事） 23対6の賛成多数で可決！

概要 本工事請負契約は、実施設計及び施工を一括して行う「デザインビルド方式」により、実施しようとするものです。

事業者の選定に当たっては、品質と価格が総合的に優れた事業者を選定する、「制限付き一般競争入札、総合評価落札方式」により実施しました。入札金額と技術評価を勘案した結果、総合評価点の最も高い清水建設株式会社千葉支店と、入札金額81億9千万円、これに消費税相当額6億5千520万円を加えた88億4千520万円で契約を締結しようとするものです。

なお、新庁舎の建物概要は、鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造であり、階数は、地上6階、地下1階、建築面積

は、約3千745平方メートル、延べ面積は、約1万7千890平方メートルであります。

この新庁舎のほか土木作業員詰所の建設、その他付帯工事として、外構工事及び第二分室、第三分室、教育委員会、保健会館別館等の解体工事を行います。



新庁舎の外観イメージ

議案第62号 習志野市子ども医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要

本条例における制度の助成対象年齢は、平成26年11月診療分までは、千葉県の補助基準に合わせ、通院は小学校3年生まで、入院は、中学校3年生までとしています。平成26年3月定例会においては、平成26年12月から通院の助成対象年齢を小学校6年生まで拡大する条例が可決されました。

しかしながら、子どもの医療費の助成については、少子化対策の一環としても重要であり、助成対象年齢の拡大のニーズも高まっています。千葉県内の平成26年8月1日現在の通院の助成対象年齢の上限は、54市町村中、41市町村が中学校3年生以上となっています。

こうした状況について、本市としては、「子どもの保健対策の充実」と、「保護者の経済的負担の軽減」を図るため、早急に地域格差を是正するとともに、習志野市で、子どもを安心して産み、育てることができるよう、通院の助成対象年齢を中学校3年生ま

で、拡大しようとするものです。施行日は、平成27年8月1日とし、施行日以後に給付される医療に係る医療費等の助成から適用します。

議案第67号 財産の無償貸付けについて（習志野市立袖ヶ浦東小学校）

概要 本案は、地方自治法第237条第2項に基づく、行政財産の無償貸付けについてです。

貸付予定の行政財産は、所在地、習志野市袖ヶ浦五丁目11番1号の袖ヶ浦東小学校用地の一部1千3・73平方メートル及び校舎の一部1千827・74平方メートルです。

貸付けの相手方は、千葉県教育委員会教育長（瀧本 寛氏）であり、（仮称）千葉県立習志野特別支援学校小学部の開設に伴う貸付けです。

この行政財産の貸付けについては、相手方が地方公共団体であり、公益上必要であると認められることから、貸付料を無償とします。

貸付期間は、習志野市財務規則第233条第1項の規定に基づき、平成27年4月1日から5年間とし、その後は5年ごとに更新してまいります。

平成26年11月4日（火）早朝、議会編集委員（議員）が市議会だよりをJR津田沼駅前と京成実籾駅前で配布しました。

ライブ録画

インターネットで本会議がご覧いただけます

習志野市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施しています。

録画中継は、ライブ中継終了後、通常3日後（土曜・日曜・休日を除く）からご覧いただけます。

検索閲覧

インターネットの習志野市議会会議録検索システムで会議録を検索・閲覧することができます

一般質問 議員と行政のQ&A

一般質問の文章については、各議員で編集しています。議会編集委員会としての共通認識ではありません。質問の意図につきましては、各議員にお問い合わせください。

元氣な習志野をつくる会

都市計画道路は、いつになったら着工するのか!!

田中 真太郎

Q 市長は2期目に出馬するつもりか？

A 引き続き市長として習志野の未来のため力を尽くす決意を固めている。

Q 市税や地方交付税が50億円入らなくなったらどうするのか？

A 市の単独事業や他市との横並び事業を見直す。

Q 都市計画道路3・3・3号線は用地買収の遅れから未だ着工の目途がつかない。行政代執行も辞さずの気構えを示して頂きたい。

A 今後用地交渉が難航する場合は土地収用制度の説明をするつもりだ。

自然災害から身を守る

安全・安心なまちづくり

清水 大輔

Q 市内がけ地の観察・調査・安全確認について。

A 本市には、37か所の急傾斜地崩壊危険箇所がある。調査は平成20年に危険度評価業務を実施。危険性が高いと思われる10か所を選定し、毎年県職員が本市職員及び専門のNPOと、地形・地質・経年変化等、崩壊拡大の兆候がないかを調査している。6月の調査結果から、10か所について、危険度が少なく、緊急性が低い、現時点では斜面異常がないとの評価だった。その他のがけ地については、市民からの相談等、必要に応じて現地確認している。

重要性 増す 婚活支援・少子化対策問う

関 桂次

Q 「まち・ひと・しごと創生本部」の有識者会議では合計特殊出生率を1・8程度に改善することで2060年に人口1億人程度確保されるとしているが、本市の少子化について何う。

A 子育てと仕事の両立を可能とし、安心して子どもを産み、育てることができ環境を整え、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を目指す。

Q 平成22年の30〜34歳の未婚率は男性が53・2%、女性が35・1%。現在の未婚率はもっと高くなっている。市の婚活支援について何う。

A 市民の婚活イベントを市として支援したい。

環境 みらい

市は常に正確な実態を把握し、的確な対策を確立せよ!!

中 重則

Q 清掃工場の緊急整備の終了後の原状回復の保証は？

A 平成28年度末の整備終了後は、回復が図られ、市民生活が守られる。

Q ゴミ集積所の危険個所の実態とその対策は？

A 歩行者や車両に通行支障をきたしていることは承知しているが、場所の把握はしていない。

要望 早急に実態調査を要求。

Q 教員の過剰勤務が指摘されているが、勤務実態は？

A 月80時間の残業を超えないように業務見直しを指導していく。

要望 正確な勤務実態の調査を要求。

新庁舎では、セキュリティ機能と職員の出退勤管理を強化

相原 和幸

Q 労働時間管理の観点から、新庁舎では出退勤システムを導入してはどうか？

A 現在、職員の出退勤管理は、所属長等の管理職が直接管理することとしている。年次休暇承認請求書、時間外勤務命令簿により責任を持って管理している。今後、

ICカード等を利用し、部外者の不正侵入を防ぐセキュリティ機能と併せた出退勤管理も可能なことから新庁舎建設に併せ、新たなセキュリティシステムの導入を予定しており、出退勤システムの導入に関しても、新庁舎等建設本部と協議していく。

子ども・子育て支援新制度施行来年度保育所定員は増加!

市角 雄幸

Q 子ども・子育て支援新制度施行によって来年度の保育所定員は増加するか？

A 現在は1千810人の定員、平成27年度は2園の開園のほか定員の拡大を含め320人の増加、計2千130人となる。

Q 介護保険改正に伴う地域包括ケアシステムの構築、医療と介護の連携は？

A 在宅医療と介護の連携についての課題や解決に向けた協議を深めていく。

Q 清掃工場の整備・保守事業における市内業者の活用

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は2月下旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

について。

A 清掃工場の業務においてできる限り市内業者の活用を進めていく。

**市民による市民のための政治
実現へ自治基本条例制定を!**

中山 恭順

Q 自治基本条例制定について。
A 文教住宅都市憲章があり、個別の条例や指針で補完ができており制定の考えは無い。

Q 行政評価システムの根拠となる条例・要綱などは?
A 行政評価システム事業実施要領に基づき毎年実施し、公表している。

要望 行政評価と言っても、自分たちで甘くチェックしているだけだ。他市のようにプロジェクトチームを作って、数億円の財源を生み出すか、膨大な人件費と時間が無駄だからやめた方がよい、などの自治基本条例の必要性を質問した。

新 社 会 党

公民館統廃合は利用者の意見を十分聞いて!

宮内 一夫

Q 公民館の統廃合計画は。

A 屋敷、大久保とゆうゆう館を統合する。菊田は平成33年以降機能停止する。

Q 大久保統合計画では部屋数が足りない。利用者の道具収容スペースは。統合した場合、防音室1つでは足りない。菊田は平成33年機能停止になっているが。

A 会議室は増やす。菊田は利用者が多いが、老朽化でバリアフリー化が難しいので、機能停止とした。2次計画なので今後検討する。

Q ①ゴミ収集委託先社員死亡事故②難病医療費助成と見舞金制度の改善③実効多目的ホール建設も質問。

公 明 党

東京五輪の練習会場に

秋津サッカー場等を!

清水 晴一

Q 東京五輪の開催効果を本市に取り込んで?

A 大会の練習会場に国際水泳場と秋津サッカー場の活用を検討できる。

要望 選手や大会関係者、沿線利用者に大きなメリットがあるJR京葉線・りんかい線の相互直通運転促進を要望する!

Q 大久保地区公共施設再生(図書館等)の進捗状況は?
A 新施設のオープンは平成32年4月を予定している。

Q 公共建築物における木材利用を図る方針を策定し木材利用を図っては?
A 新庁舎の一部を木質化するなど木材利用に努める。

**「公会計白書」情報は全国一
ごみ集積所の一部ボックス化**

木村 孝浩

Q 新公会計制度には習志野方式が導入されるが、財務書類等の活用例について。

A 「公共施設再生計画」の基礎資料としたが、今後、「公共施設等総合管理計画」の基礎資料として活用していきたい。また、「公会計白書」の情報量は全国

一であると自負している。
Q 北校舎解体後の歴史民俗資料の收藏・展示について。

A 当面は総合教育センター内の展示替えで対応したい。
Q ごみ集積場の一部ボックス化について。

A 市民に情報提供する一方、袖ヶ浦団地内はURと協議し計画的に変更する方針。

**第3次安全で安心な
まちづくり計画について**

布施 孝一

Q 市内犯罪発生総件数が2千件以上減っているが、要因について、どのように分析しているのか。

A 減少した要因としては、市民一人一人の防犯意識が高揚したことや市民や地域が各種防犯活動に取り組んだ結果であると考ええる。

Q 児童・生徒の下校時の安全対策について新計画ではどのような対策を考えているのか伺う。

A 市の取り組みとしては情報発信と関係機関との連携の充実や「子ども110番

の家」の拡充。更には通学路周辺及び施設の安全点検の実施に取り組んでいく。

経済の好循環実現に向けて

「プレミアム商品券」提案

真船 和子

Q 市内経済活性化策を伺う。
A 市内の経済状況は楽観できない状況にある中、中小零細企業の支援や市民の消費活動につながる活性化策を来年度予算編成作業の中で調整を図る。

Q 地方版総合戦略を伺う。
A 若い世代の「産み育てたい」希望を叶える子育て環境の実現、若者が将来も地域に留まりうる雇用展開などを平成27年度策定する。

Q 公共交通について。
A 東習志野・実効地域バスは、平成27年9月に本格運行の可能性を判断する。

要望 本格運行実施と「実効高校」近くにバス停設置を要望。

みんなの会

児童の安全対策を最優先に！
防災・減災の地域力向上を！

市瀬 健治

Q 谷津南小通学バス運行の
検討状況は？

A 9月のバス通学に向け、
路線バス運賃助成方式と車
両借り上げ委託方式を検討
している。車内と乗降場所
には、人員を配置し安全確
保を行い、バスの運行形態
は毎年度検討する。

Q 安全確保のための適切な
人員配置は必要不可欠であ
る。また、バス乗降場所
は、屋根の設置を望む。

A 対応を検討していく。

Q 大災害時における要支援
者の体制づくりを！

A 地区別活動マニュアルに
則り取り組んでいる。防災
訓練で実践したい。

安心して安全なまちづくりと

税込アップの取り組みを要望

佐野 正人

Q 防衛省津田沼宿舍北側道
路の拡幅について。

A 望ましい歩行者動線の確

保を検討する。

Q 特典付きのふるさと納税
への取り組みについて。

A 特典について研究する。

Q クラウドファンディング
への取り組みについて。

A 平成27年度に事業の抽出
を行う。

Q J R津田沼駅南口の歩行
者動線の改善について。

A エスカレーターと階段を
新規設置する。

Q J R津田沼駅南北連絡通
路の改良工事について。

A 平成27年10月に完了予定。

当たり前のことを
当たり前のように

高橋 剛弘

Q 他市を巻き込んだクラウ
ドコンピューティングを。

A 研究しなければならぬ
ことが多いが、費用対効果
を考え研究を始める。

要望 実行に移している自治
体も出始めた。習志野が音
頭を取って進めてもらいた
い。

Q 子育て3法により、幼稚
園の保育料が変わる。保護

者からは意見書が出された
はずだ。対応を伺う。

A 保育料の価格は説明会の
時よりも低く抑えるように
検討する。さらにこども園
の3年保育や少人数学級な
どの付加価値も検討する。

要望 教育については評価が
高いので変えないで頂きた
い。

日本共産党

実籾商店街の電柱の撤去
について

市川 寿子

Q 電線などの地下化に伴い
電柱のない歩道が確保され
る予定なのに撤去されてい
ない。いつするのか。

A 宅地内への電気、電話な
どの引き込み工事が現在進
められており、平成27年度
には、電柱の撤去とともに
道路の本復旧をする。実籾
駅南側については平成28年
度以降に施工の予定。

Q 実籾・東習学童室の拡大
について。

A 実籾は隣の和室、東習は
特別支援教室を確保。

Q 学童指導員の時給アップ。

A 市全体の臨時職員等の有
資格者とのバランスを考慮
して検討していく。

介護、住まい、難聴等の困難
高齢者と家族を支える施策を

谷岡 隆

Q 次期介護保険事業計画で
特別養護老人ホームは？

A 1施設100床を整備。
要介護1・2で低所得者
の受け皿が必要。サービス
付き高齢者住宅は高い。

A 介護付きケアハウスの活
用を考えている。

Q 高齢者等の難聴対策は？

A 補聴器等の普及や磁気ル
ープの設置等を進める必要
性が高い。高齢者保健福祉
計画等で施策を推進する。

Q 生活困窮の子どもたちへ
の学習支援事業の拡充を。

A 高校進学希望者学習支援
事業を生活困窮者世帯やひ
とり親家庭の児童まで拡大
し、貧困対策を強化する。

眞政会

住んでいたい住んでみたい
習志野市未来のために創成！

杉山 和春

Q 富士山が噴火した場合の
避難・防災対策について。

A 降灰に関する気象や健康
被害に関する情報を、防災
無線等で、速やかに市民に
発信する。

Q しいか〜ごより実籾
園に通じる市道について。

A 土砂の流入防止対策、土
留の改良も含め、来年度検
討する。

Q 地域猫活動啓発、習志野
広報掲載予定について。

A 保健所と協力・連携して
来年度に掲載する。

Q J R津田沼駅の発車メロ
デーに、習志野市歌を導
入する提案について。

A 調査研究する。

大久保地区公共施設再生と
イルミネーションについて

荒木 和幸

Q 大久保地区公共施設再生
に関するワークショップ、
どの様な意見がでたか？

◆ ◆ ◆

A カフェの設置やネーミングライツの導入など、多様で画期的な意見があった。

要望 行政という中で難しい部分もわかるが市民のニーズに比べられる様、積極的に取り組んで頂きたい。

Q 国の制度を元を実現したJR津田沼駅南口ほか市内のイルミネーション事業は来年以降も継続できるのか？

A 国の制度は単年度、引き続き地方創生政策の中で活用できるものは活用する。

要望 市としても積極的にサポートして頂きたい。

子どものために、できること「やる気・本気！」
佐々木 秀一
Q 手話言語条例について。
A 平成28年4月を目標として手話言語条例を発展させた新たな条例の制定に向けて対応していく。

Q 生活困窮者の支援等。
A 対象者についてはできる限り幅広く捉え、排除のない対応をすべく横断的な連

携と体制を構築し、積極的な姿勢で取り組む。

Q 安全な水道水確保対策。
A 供給区域全体を対象に、耐震化の向上に努める。

Q 子どもの安全対策。
A 「子ども1110番の家」の拡充を図る。

要望 ご当地キャラ「ナラシド♪」を使用し統一化を要望。

ならしの志民の会

文教住宅都市憲章を根拠としたまちづくりを目指して!!

伊藤 寛

Q 自然、藤崎森林公園に隣接する森林の拡充や藤崎堀込貝塚周辺の谷津田の保全に向けた取り組みは。
A 今年度、計画改定の中で、住宅化の現状、課題等の整理を行う。水田保全是、よい方向性を出していく。

Q 環境美化、袖ヶ浦団地内のごみ集積所のカラス対策として、視認性のあるボックス型への変更を求める。
A 団地管理者が、計画的にボックスに変更するとの回

答なので、協議する。

Q その他、駐輪場の年間契約手数料の支払い方法の多様化、駐輪場の増設、空き家対策を質問した。

都市政策研究会

新庁舎より、

地震被害住宅対策優先!

平川 博文

Q 88億円規模の新庁舎建設中止を要求する。今は、新庁舎建設ではなく、袖ヶ浦、香澄、秋津、谷津地区などの巨大地震の液状化被害住宅や地震被害住宅の対策が優先されるべきだ。
A 新庁舎建設に着手する。

Q 荒木前市長による平成9年当時の26億円の土地取引。長期借入金の問題点は。
A 監査委員の職務権限でない。

Q ガス・水道会計の45億円の不適切な短期貸付金。使途不明金。
A 資金運用に問題ない。

Q 国が専門的な特別監査を。監査委員の職務権限でない。

ならしのひまわりの会

市民合意の不十分な新庁舎建設は延期させよう

木村 静子

Q 議会の議決もない庁舎建設は急ぐべきではない。市民アンケートの結果は？
A 広報で配布し回答は2千15人。庁舎建設賛成は45%（900人）。

Q 都市マスタープランは反故になっている。断熱ガラス使用にも意見が出ている。消防署は現在地で減築で耐震クリアできるというが？
A 消防の機能が発揮できるかという観点で、今の基本設計としている。

Q 市長秘書、助役など選挙違反に問われたがお咎めもなくその後多くの職員と共に昇格している。檢察審査会からの指摘をまじめに受け止めよ。
A 指摘を厳粛に受け止める。

習志野クラブ

6人に1人は子どもの貧困格差を是正し、脱貧困を

木村 孝

Q 貧困の連鎖を断ち切るためにも子どもの貧困対策は。
A 生活保護の子どもに高校進学学習支援を行い平成27年度からは生活困窮者世帯の児童、ひとり親の児童まで拡大し勉強を教える。また学用品や給食費等を支給。高校進学率は87%。

Q 高校生の給付型奨学金は。
A 経済的に就学困難で成績優良な生徒に年12万円弱を30名程に支給。

Q いじめを防ぐため生徒手帳に被害にあった際の対処法を記載してほしい。
A いじめゼロ宣言をカードにして生徒数分を配布した。

要望 習志野文化ホールに命名権の導入を要望。

《平成26年12月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 退…退席
(枠内の数字は、会派内での人数)

議案番号	議案名	本 会 議												委 員 会		
		議決結果	元気な習志野をつくる会	公明党	真政会	環境みらい会	みんなの会	日本共産党	習志野クラブ	市民の声を聞く会	新社会党	ならしの志民の会	ならしのひまわりの会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果
議案番号	議案 (平成26年9月定例会からの継続案件)															
46	平成25年度習志野市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	×	一般会計決算特別	認定 賛成多数
47	平成25年度習志野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	特別会計決算特別	認定 賛成多数	
48	平成25年度習志野市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	特別会計決算特別	認定 全員賛成	
49	平成25年度習志野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	特別会計決算特別	認定 賛成多数	
50	平成25年度習志野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	特別会計決算特別	認定 賛成多数	
51	平成25年度習志野市ガス事業会計決算認定及び剰余金の処分について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	特別会計決算特別	認定 賛成多数	
52	平成25年度習志野市水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	特別会計決算特別	認定 賛成多数	
議案番号	議案															
53	平成26年度習志野市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	一般会計予算特別	可決 賛成多数
54	平成26年度習志野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	特別会計予算特別	可決 賛成多数
55	平成26年度習志野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	特別会計予算特別	可決 賛成多数
56	習志野市地域包括支援センターの職員に係る基準等を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	文教福祉	可決 賛成多数
57	習志野市指定介護予防支援事業者の資格及び指定介護予防支援等の事業の人員、運営等に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	文教福祉	可決 賛成多数
58	習志野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	総務	可決 賛成多数
59	習志野市特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	総務	可決 賛成多数
60	習志野市一般職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	総務	可決 全員賛成
61	習志野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	環境経済	可決 全員賛成
62	習志野市子どもの医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
63	習志野市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	文教福祉	可決 賛成多数
64	訴えの提起について(市営住宅明渡等請求事件)	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	建設	可決 全員賛成
65	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	退	文教福祉	同意 賛成多数
66	工事請負契約の締結について(習志野市新庁舎建設工事)	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	×	総務	可決 賛成多数
67	財産の無償貸付けについて(習志野市立袖ヶ浦東小学校)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
68	指定管理者の指定について(谷津干潟自然観察センター等)	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	環境経済	可決 全員賛成
69	指定管理者の指定について(習志野市総合福祉センターさくらの家及びいずみの家)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	文教福祉	可決 賛成多数
70	指定管理者の指定について(習志野市習志野文化ホール)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	文教福祉	可決 賛成多数
71	指定管理者の指定について(習志野市谷津コミュニティセンター)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
72	指定管理者の指定について(習志野市東習志野コミュニティセンター)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
73	指定管理者の指定について(習志野市生涯学習地区センターゆうゆう館)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
74	指定管理者の指定について(習志野市市民プラザ大久保)	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	文教福祉	可決 賛成多数
75	指定管理者の指定について(習志野市新習志野公民館)	可決	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	文教福祉	可決 賛成多数
76	平成26年度習志野市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	先議のため付託せず	

《平成26年12月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 退…退席
(枠内の数字は、会派内での人数)

件名	本会議													委員会			
	議決結果	元気な習志野をつくる会	公明党	真政会	環境みらい	みんなの会	日本共産党	習志野クラブ	市民の声を聞く会	新社会党	ならしの志民の会	ならしのひまわりの会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果		
受理番号	請願・陳情 (平成26年9月定例会からの継続案件)																
1415	習志野市市議会議員定数の大幅削減に関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	議会運営	不採択	賛成なし	
受理番号	請願・陳情																
1417	戦没者御遺骨帰還に関する法律制定の賛成する意見書提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択	全員賛成	
1418	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情	採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択	賛成多数	
1419	介護従事者の処遇改善を求める陳情	採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択	賛成多数	
1420	市議会議員定数削減に反対する陳情	不採択	×	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	議会運営	不採択	賛成少数	
1422	ギャンブルと手を切り、文教住宅都市習志野市再生への取り組みを強めることを求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	○	総務	不採択	賛成少数	
1423	次世代を担う市立中学校・高等学校の生徒を真の国際人に育成するために、戦後自虐史観に基づく一方的な教育を改め、史実を多面的に捉える教育を施し、大和民族(日本人)としての尊厳と正しい国家観を醸成させることを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	退	文教福祉	不採択	賛成なし	
1426	谷津干潟自然観察センターの指定管理に関する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	環境経済	採択送付	可否同数 (委員長採決)	
1427	消防本部庁舎と市民・防災広場に関する提案について	不採択	×	×	×	○ 1 ×3	×	○	○	○	○	退	○	総務	不採択	賛成少数	
1428	習志野市議会議員の定数削減を行わないことを求める陳情	不採択	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	○	議会運営	不採択	賛成少数	
1429	谷津干潟自然観察センターの指定管理者委嘱についての再考をお願いします	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	退	環境経済	不採択	賛成なし	
発議案番号	発議案																
1	戦没者御遺骨帰還に関する法律制定に賛成する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず			
2	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書について	可決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○				
3	介護従事者の処遇改善を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×				
4	CLTの普及促進による林業・木材産業の活性化を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
5	習志野市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	否決	○ 3 ×2	○	×	×	○ 1 ×2	×	○	×	×	×	○		×		
6	習志野市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	否決	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×				

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長(「真政会」齊藤賢治)は可否同数を除き、議決に加わりません。
※発議案第5号は議員定数を30人から28人に、発議案第6号は議員定数を30人から26人にするものです。

傍聴 してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は、原則どなたでも傍聴できます。
傍聴ご希望の方は、会議当日、議会事務局でお申込みください。

3月定例会の予定

〈開会〉2月20日(金) 午前10時から
〈請願・陳情受付〉2月19日(木) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、5月1日(金)発行予定です

都市政策研究会	ならしのひまわりの会	ならしの志民の会	新社会党	市民の声を聞く会	習志野クラブ	日本共産党	みんなの会	環境みらい	真政会	公明党	元気な習志野をつくる会	会派別議員名
○平川博文	○木村静子	○伊藤寛	○宮内一夫	○立崎誠一	○木村孝子	○市谷川岡寿子	○高佐市橋野瀬剛正健 弘人治	○中市相央山角原恭雄和重 順幸幸則	○杉佐芥荒宮々山木藤木本和秀賢和博 春一治幸之	○真布清木小船施水村川和孝晴孝利枝子一浩子	○関清帯長田水包田中桂大文弘真太次輔雄一郎	○…会派代表者 ○…議会編集委員

※会派名称変更のお知らせ 平成26年11月21日付で、会派「みんなの党」が会派「みんなの会」へと名称が変更になりました。

「ならしの市議会だより」は再生紙と環境にやさしい大豆油インクを使用し、廃液を出さないCTP印刷です 